

市町村合併など9項目

6月定例町議

行政事務の合理化

に判断をゆだねてまいりたい。

問 ①IT時代にふさわしい情報処理及び、基盤整備について

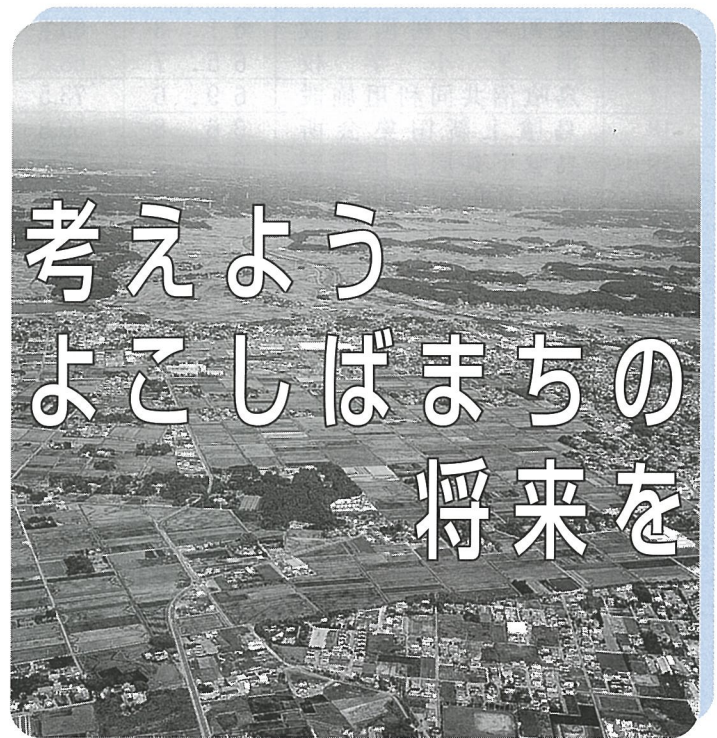
②ISO（国際標準化機構）の取得について

答 ①国の計画でもある電子政府・電子自治体の実現に向けての情報処理通信基盤の整備について、平成14年度から企画財政課に情報管理係を設け、職員2名を配置して、その情報収集に当たらせている。

また、職員1人1台のパソコンを配備して、庁内をLANで結び、自治体間同士の広域ネットワークが図られるよう、平14・15年度の2カ年をかけて整備しながら完了させたいと考えている。

②2年程前に、職員を対象に講師を招いてISOに関する研修会を実施した。

今後は、行政事務を合理化するためにも、ISOの認証取得も含めて検討してまいりたい。



町長の政治姿勢

問 有事法制について、町長の対応及び見解は

答 武力攻撃事態の対処法案については、国会で審議中の法案、まだ成立されたわけではないので何とも申し上げようがない。ただ如何なる場合でも、災害時において住民の生命、身体、財産を守ることは自治体の大きな使命であると考えているので、これに対し万全を期してまいりたい。

自主防災

問 自主防災組織及び運営のあり方について

答 同時に多発する災害に公的防災機関がすべて対応できるとは限らない。

町では、地域の皆さんが自分たちの地域は自分たちで守るという自主防災の意識を高めていただくために、昭和59年頃から各地区に避難誘導用のメガホン・ヘルメット・担架・救急セットなど若干の防災用機材を配

布し、組織化をお願いしてきたものであり、今後、自主防災組織が、効果的に機能するよう運営等について、参考になるような資料を提供してまいりたい。

中学校建設

問 用地決定疑惑について

答 中学校建設予定地について、面積が当初6.9haから4.0haに縮小した問題は、当初、給食センターとサッカー場を含めた面積で考えてきたが、税務署との協議の中で給食センターは、中学校建設と同じ事業ではできないこと。またサッカー場は、無理してつくらなくてもよいのでは、という判断の中で、現段階の面積を進めている。

また、用地について、あと2名ほど、承諾が得られていない。

それと、飛行直下の問題については、推進委員会で決定した位置であり、それに従って事業を進めてまいりたい。